

☆

よりのそう



香り袋のラベンダー収穫



個人ボランティア4名と事務局スタッフが大植樹ハーブの郷(2012年頃はまごの郷と呼称)に行く。香り袋に入れたラ

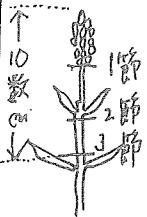


③ 東のラベンダーを長一ハウスに張った細目のロープに



逆V字型(人)にして掛ける。天柵張りのためのロープを張って、全てラベンダーが掛かった。

あと45株残っていて8人が午前中2時間作業して、午後2時間東へて天柵に掛ける位で終わりました。

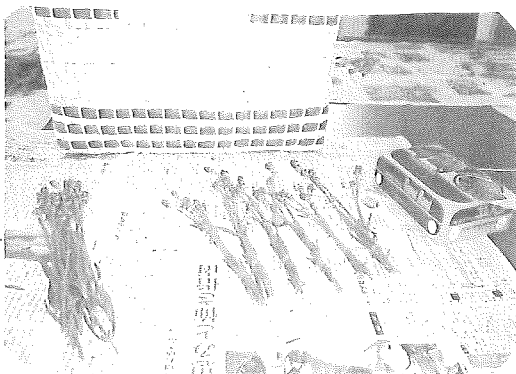


① ベンダーを収穫する。おマスクから技術指導を受ける。左図のように第3節の上ではさみを使い切り取る。第3節から再び花が咲くのだそうだ。実際1節、2節に花が咲き、3節

に小さい花を付けていた。



② 切り取ったラベンダーを新聞紙の上で5本を一輪にしておさい輪ゴムでとめる。



② 輪ゴムのための石の6束、左のケチは、これからたばねるラベンダー。

今後の作業

① 釜石・天洞のブドウ園で今年植栽した所に3m位の小さい砂利を通路に敷めつける。(一輪車と軽トラで)

② バジルを遠野に2畝、大植樹ハーブの郷に6畝植栽する。

③ ラベンダーを収穫し、5本ずつ束ねて1~2週間乾燥させる。

④ 臼澤さんの話では“緑のカーテンプロジェクト”があり 6/2 ~ 6/12 位の間に作業があったらしい。

農作物は植栽・収穫時には集中してボランティアさんの手が必要となる。大植樹就労支援センターの5人の方が手伝ってもらえるけれど、かなりの人手が必要なのは、はまりしている。

6/6(土) 天気 晴れ
気温 高
20°C
降水確率 0%

6/6(土)ボランティアミーティングはなし

6/6(土)活動4人, 宿泊4人